

令和8年10月15日

長浜市議会総務教育常任委員会

資料

案件名	所管局・課	ページ
第二次長浜市DX推進戦略のパブリックコメントの実施について	デジタル行政推進局 デジタル行政推進課	2

未来創造部

所管委員会	総務教育常任委員会
所管局・課	デジタル行政推進局 デジタル行政推進課

第二次長浜市 DX 推進戦略のパブリックコメントの実施について

本市では、令和 5 年 3 月に策定した「長浜市 DX 推進戦略」に基づき、市民サービスの向上と行政運営の効率化に向けた取組を進めてきました。同戦略が令和 8 年度をもって計画期間の満了を迎えることから、これまでの取組状況や社会情勢、デジタル技術の変化等を踏まえ、令和 9 年度を始期とする「第二次長浜市 DX 推進戦略（案）」を取りまとめました。

本戦略の策定にあたり、広く市民等から意見を求めるため、パブリックコメントを実施します。

1 パブリックコメント実施期間

令和 8 年 10 月 29 日から令和 8 年 11 月 27 日まで

2 戦略の概要

(1) 位置づけ

本戦略は、本市の最上位計画である「長浜市総合計画」を上位計画とし、その実現をデジタルの面から支える分野別計画として位置づけるとともに、本市における情報関連施策の推進にあたっての基本姿勢として位置づけます。

(2) 計画期間

令和 9 年度から令和 12 年度までの 4 年間とします。

(3) 第一次戦略の振り返りと第二次戦略の方向性

第一次戦略期間では、行政手続の電子化やビジネスチャット、電子決裁システムの導入等による全庁的なデジタル基盤の整備が進みました。一方で、その活用が一部の業務や職員にとどまっているという共通課題があります。

この課題と、生成 AI の急速な進化等の環境変化を踏まえ、第二次戦略では、整備したデジタル基盤を土台として、業務プロセスと組織のあり方そのものを見直し、デジタル化（D）から変革（X）へと戦略の重心を移します。

(4) 目指す姿（ビジョン）

行政の仕事を、デジタルで変える

— 正確で迅速なサービスを、市民と地域に届ける長浜へ —

行政サービスでまず大切にすべきことは、市民が必要とするサービスを正確・迅速・公平に届けることです。市民の利便性の向上を目標に置き、あくまでその手段としてデジタル技術を活用することとし、市民への提供価値、地域への広がり、市役所の進化の3つの視点から目指す姿を示します。

(5) 戦略の中核（生成 AI の組織基盤化）

生成 AI は全分野に関わる横断的な性格を持つことから、戦略全体の中核テーマに位置付け、個人の任意の活用にとどめず、組織として使いこなす基盤へと引き上げます。あわせて、誤った情報の生成（ハルシネーション）や情報漏洩等のリスクに備え、ルール整備や職員研修などの対策も並行して取り組みます。

(6) 推進体制

第一次戦略期間中に構築した推進体制（デジタル行政推進本部・幹事会、デジタル行政推進局、DX マネージャー・DX リーダー等）を継承し、部局を越えた横串での運営を強化します。また、生成 AI の利活用を全庁的に推進し、それに係る方針決定やリスク管理の適正化を図るため、統括的役割を担う最高 AI 責任者（CAIO）を新たに設置し、CDO・CIO・CISO を担う副市長が CAIO を兼務することとします。

3 第二次長浜市 DX 推進戦略（案）

別紙のとおり

4 経過と今後のスケジュール（予定）

令和8年	4月	デジタル行政推進本部会議（着手）
	5月	総務教育常任委員会報告（着手）
	8月	デジタル行政推進本部会議（経過報告）
	9月	庁内意見照会
	10月	デジタル行政推進本部会議（パブリックコメント実施前） 総務教育常任委員会報告（パブリックコメント実施前）
	10月～11月	パブリックコメント実施
令和9年	1月	総務教育常任委員会報告（計画策定）
	4月～	見直し後の戦略による施策展開